

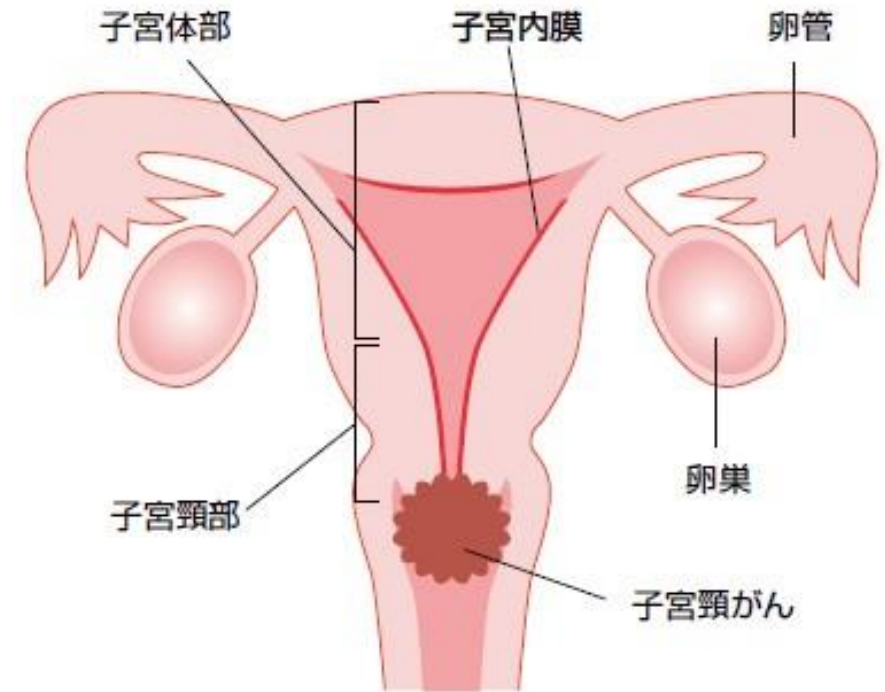
子宮頸がんに関する 最近の話題

愛知県がんセンター 婦人科部

- **子宮頸がんとは？**
- **子宮頸がんの対策**
～HPVワクチンによる子宮頸がんの予防
- **子宮頸がんに対する新たな治療の選択肢**

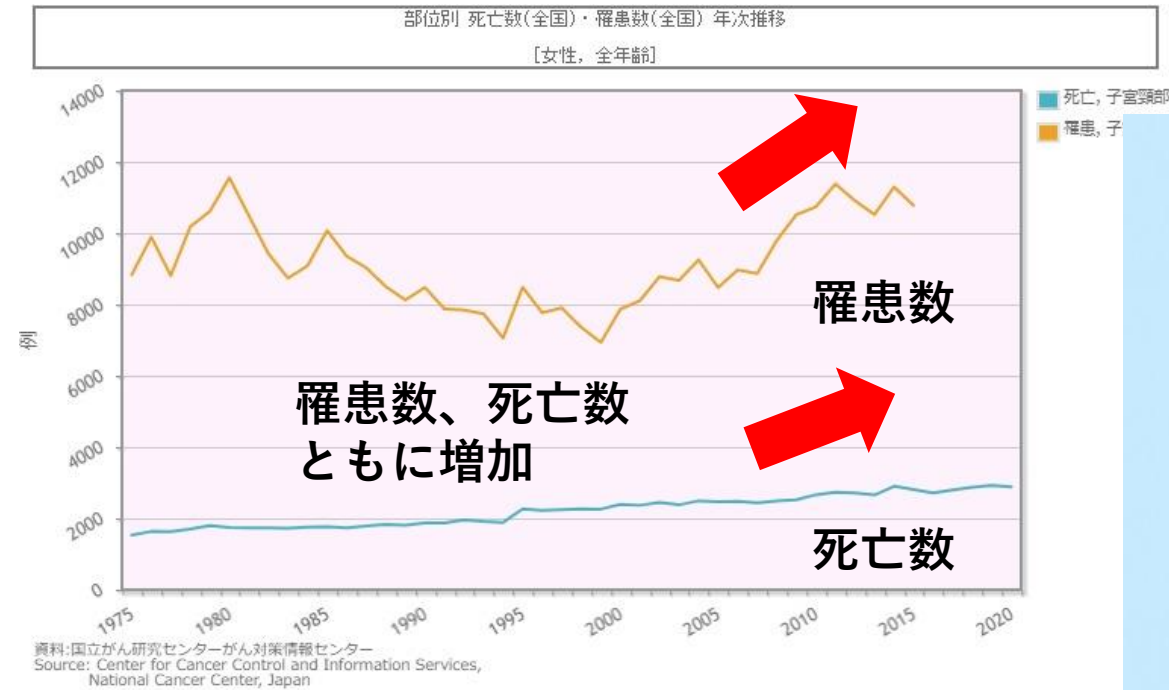
子宮頸がんとは？

- ✓ 子宮下部の管状の部分を子宮頸部、子宮上部の袋状の部分を子宮体部と呼び、子宮頸部に生じるがんを子宮頸がんという。
- ✓ ヒトパピローマウイルス (Human papillomavirus; HPV) というウイルスの感染が原因であることがほとんど。



エストロゲンの長期的刺激が原因で、子宮体部にできる子宮体がんとはまったく別のがんです！

子宮頸がんは増加傾向にある



20 - 29歳でみると・・・

(女性10万人当たり)



国立がんセンターがん対策情報センター、人口動態統計 (厚生労働省大臣官房総計情報部)

日本産婦人科医会 思春期・性 13

罹患数 (2019年)	10,879例
死亡数 (2020年)	2,887人

子宮頸がんにかかることで、
妊娠・出産ができなくなることも多い

子宮頸がんへの対策

- これまで・・・

子宮頸がん検診 → 早期発見はできても、
発生を防げるわけではない

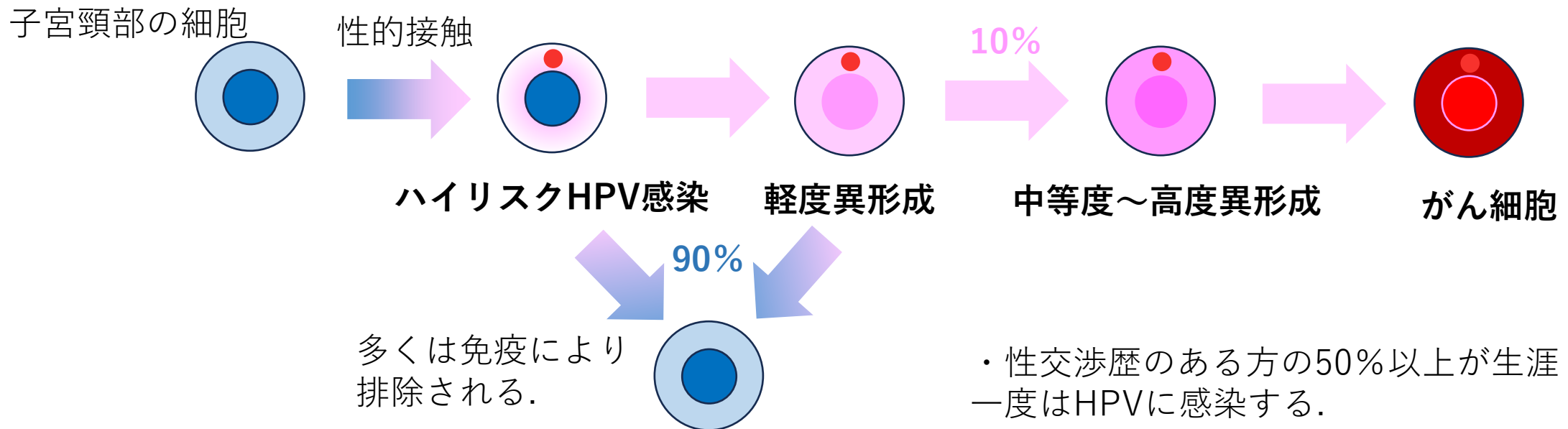
- 2013年(日本)～

子宮頸がん検診
+ HPVワクチンの定期接種開始
→ 『子宮頸がんの発生を抑える』時代へ



HPVワクチンはなぜ効くの？ どれくらい効果があるの？

- そもそも子宮頸がんは・・・



- 性交渉歴のある方の50%以上が生涯一度はHPVに感染する。
- HPVには200以上の型があり、そのうちがん化に関連するハイリスクと関連しないローリスクがある。

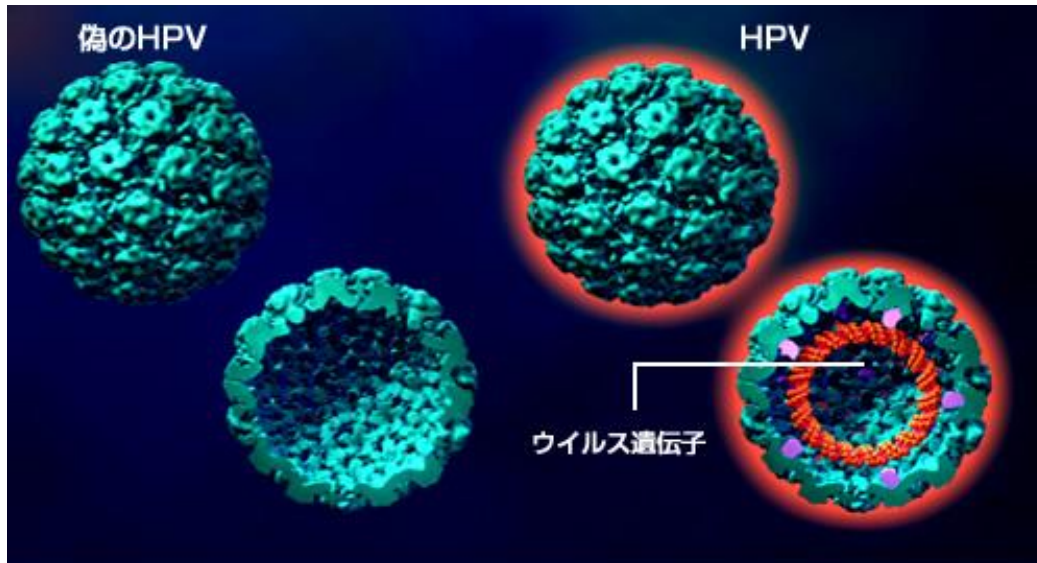
HPVワクチンはなぜ効くの？ どれくらい効果があるの？

- HPVワクチンの作用機序

HPVによく似た“偽のHPV”を合成し、抗原として用いている。

この偽のHPVは中身(遺伝子)がないので感染力はなく、ワクチン接種によってHPV感染や子宮頸がんを引き起こすことはない。

体内では偽のHPVを「HPVが来た」と勘違いして抗体を作るため、その後の本物の侵入を撃退し感染を防ぐ。



現在定期接種として公費で受けられる

HPVワクチンは、以下の3つ

2価ワクチン

4価ワクチン

9価ワクチン

(〇価はカバーしているHPVの型数)

HPVワクチンはなぜ効くの？ どれくらい効果があるの？

- スウェーデンにおいて
2006～2017年に行われた研究では

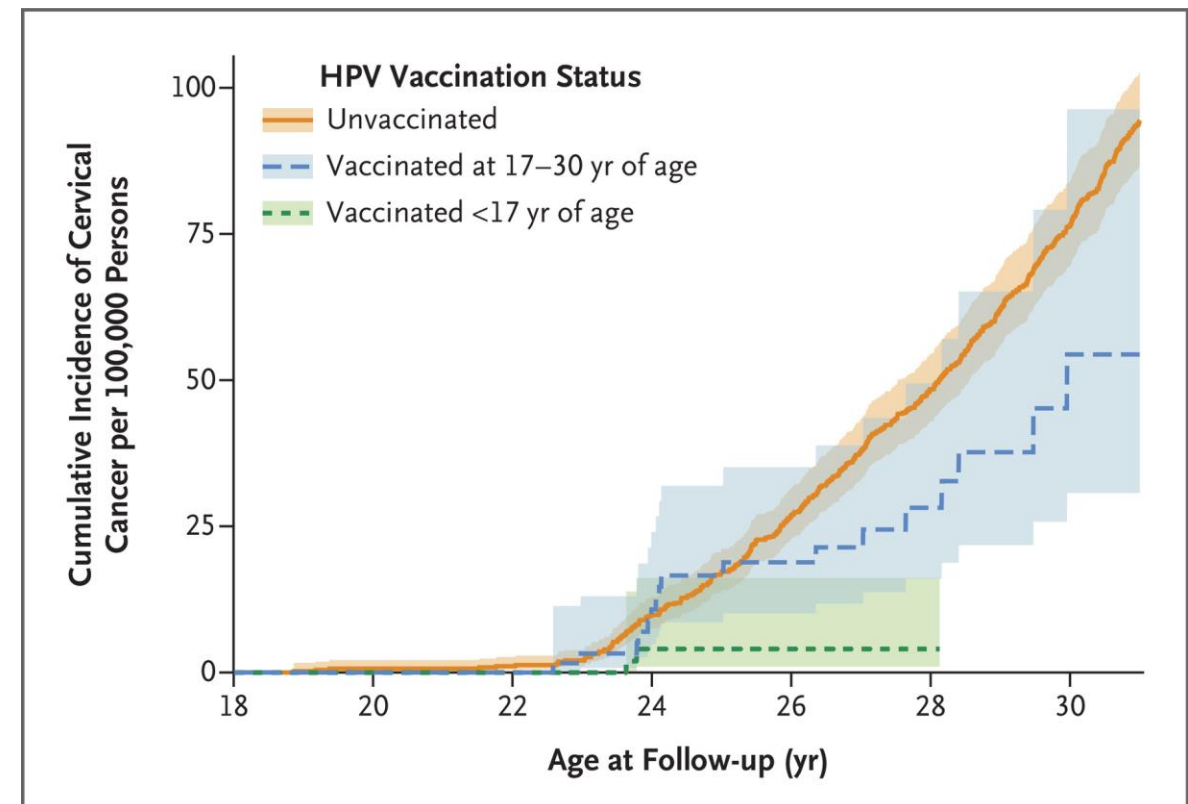
N Engl J Med. 2020;383(14):1340–8.

30歳までの子宮頸がん累積罹患率

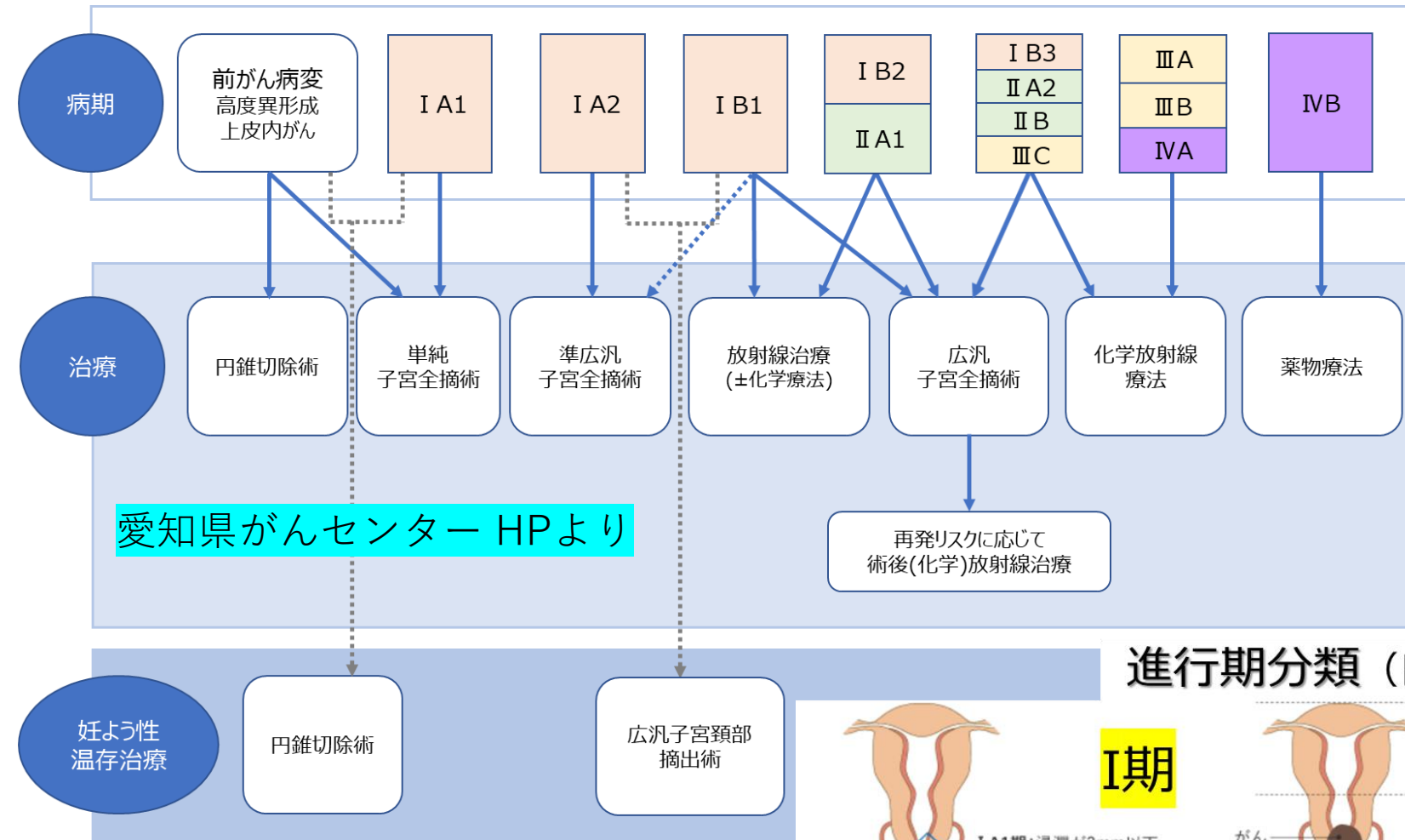
ワクチン 接種年齢	接種なし	17～30歳	17歳未満
累積罹患率 (10万人あたり)	94人	54人	4人 (28歳まで)

88%リスク減少

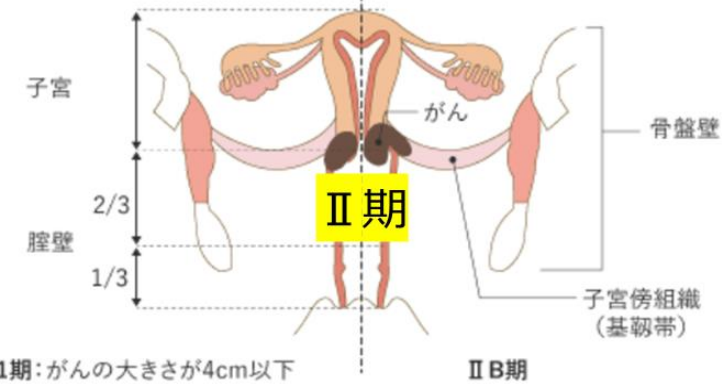
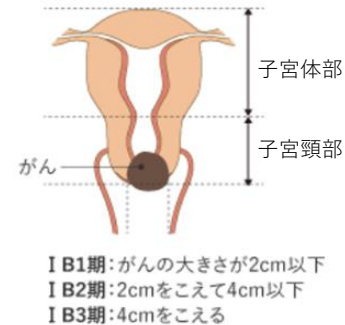
子宮頸がん以外のHPV関連癌である膣がん、外陰がん、
肛門がんでの予防効果も報告されている



子宮頸がんの治療



進行期分類 (日産婦2020, FIGO 2018)



子宮頸がんに対する新たな治療の選択肢

- 免疫チェックポイント阻害剤

がん細胞は自身が増殖するために、免疫の一部を担うT細胞に がん細胞自身への攻撃のブレーキをかける信号を送っている。

この信号は、がん細胞表面にあるPD-L1というたんぱく質がT細胞表面のPD-1というたんぱく質と結合することにより発信される。

免疫チェックポイント阻害剤は、この信号を遮断することで、T細胞が活性化され、抗がん作用が発揮されると考えられている。

子宮頸がんでは、進行・再発子宮頸がんの症例に対し、以下の2剤が選択できる。

(薬剤の適応の有無に関しては、症例により異なります)

ペムブロリズマブ(キイトルーダ®)

セミプリマブ(リブタヨ®)

子宮頸がんに対する新たな治療の選択肢

- 免疫チェックポイント阻害剤に特有な副作用

内分泌障害

甲状腺機能障害、副腎障害、下垂機能障害など

皮膚障害

腸炎・下痢

間質性肺炎

肝機能障害・肝炎

心筋炎 など



まとめ

- 子宮頸がんは、特に若い年齢で増加傾向にある。
- 子宮頸がんの原因であるHPVの感染を防ぐHPVワクチンにより、子宮頸がん患者を減らすことができる。
- 子宮頸がんに対し、免疫チェックポイント阻害剤が使用可能となった。治療成績の向上が期待されるが、新たな副作用にも注意して治療を行う必要がある。